

住みたいふるさと もとみや創生総合戦略！

本市の総合戦略では、全ての市民が「自分の住むまちは日本一」と心から思える「住みよき日本一のまち」を目指しながら、3つの基本目標を掲げ、「住みたいふるさともとみや」を創生し、人口増加を図っていきます。

基本目標1 もとみやの魅力を高め 住みたくなるまちをつくる！

1) 定住・移住の促進

- 取り組む施策
 - ・住まいの支援及び情報発信
 - ・住まいの受け皿づくり
 - ・UIR ターン（※）の促進
- 主な事業例：マイホーム取得・宅地造成への奨励金交付

2) 定住・移住に不可欠な「しごと」の創出

- 取り組む施策
 - ・就職、創業等の支援
 - ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
 - ・企業誘致の推進
 - ・既存企業間等の連携及び支援
- 主な事業例：創業チャレンジ応援、既存企業の支援

3) 定住を支える「ひと・もの」の交流の推進

- 取り組む施策
 - ・観光資源の活用
 - ・持続可能な農村の振興
 - ・既存特産品の活用と新たな商品開発
 - ・地域内経済循環の仕組みの構築
- 主な事業例：友好都市などとの観光交流の推進、商店街の活力向上支援

※UIRターン…Uターン、Iターン、Rターンの総称で、進学等で本宮市を離れた人が戻ってくるUターン、地方に移住を希望する人がやってくるIターン、本宮市に親族が住んでいたり、遊びに来たことがあるなどゆかりがある人がやってくるRターンを含んでいる。

基本目標2 市民の希望をかなえ 安心して豊かな暮らしを実現する！

1) ライフステージを通じた切れ目のない支援

- 取り組む施策
 - ・結婚、出産、子育て支援
 - ・高齢者支援 ・障がい者支援
- 主な事業例：出会い創出の仕組みづくり、乳幼児家庭訪問、多世代交流支援

2) 全市民が健やかに安心して暮らせるまちづくり

- 取り組む施策
 - ・心と体の健康づくり
 - ・医療体制の充実と支援
- 主な事業例：健康力アップの応援、子ども医療費の無料化

基本目標3 絆で結び 活気と笑顔あふれる住みよいまちをつくる！

1) ひと、地域、都市間等のつながりの強化

- 取り組む施策
 - ・地域を支えるひとづくりの推進
 - ・地域コミュニティ活性化の推進
 - ・都市間等交流の推進
- 主な事業例：放課後子ども教室の開設、都市間交流や広域連携の推進

2) 利便性の高い持続可能なまちづくり

- 取り組む施策
 - ・コンパクトなまちを活かした環境の整備
 - ・地域間をつなぎ生活を支える公共交通網の最適化と持続可能な運行
 - ・既存ストックのマネジメント強化
- 主な事業例：地域公共交通の利活用促進、空き家等の情報管理と利活用の促進



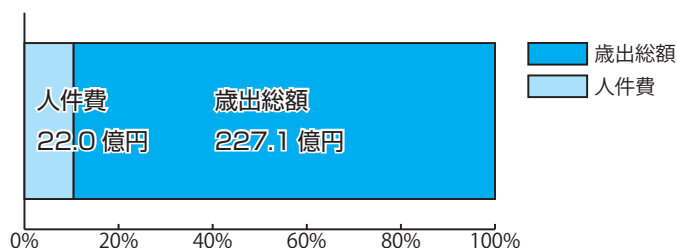
お知らせ
します

市の職員給与と職員数

「本宮市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の給与や職員数、勤務条件などの人事行政の運営状況について公表します。

職員給与の状況

歳出総額に対する人件費（平成 26 年度）



一般行政職の給与などの状況

（平成 27 年 4 月 1 日現在）

平均年齢	43 歳 7 ヶ月
平均給料月額	331,319 円

初任給（平成 27 年 4 月 1 日現在）

大学卒	179,300 円
高校卒	146,300 円

職員手当（平成 27 年 4 月 1 日現在）

区分	6 月	12 月	計
期末手当	1.225 月	1.325 月	2.550 月
勤勉手当	0.750 月	0.750 月	1.500 月
計	1.975 月	2.075 月	4.050 月

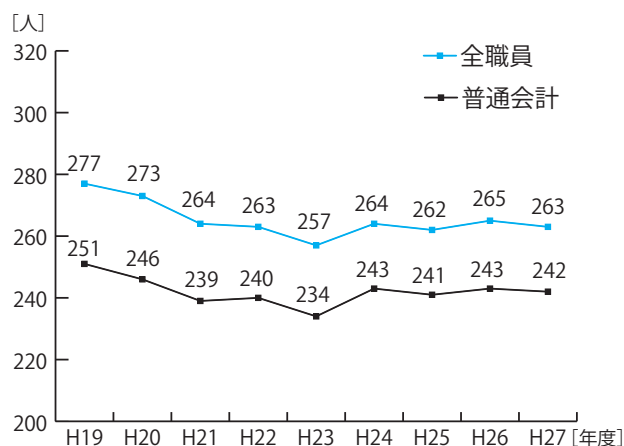
特別職の報酬などの状況

（平成 27 年 4 月 1 日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当
市長	920,000 円	6 月期 1.475 月
副市長	700,000 円	12 月期 1.575 月
教育長	644,000 円	計 3.050 月
議長	414,000 円	6 月期 1.475 月
副議長	322,000 円	12 月期 1.575 月
常任委員長	310,000 円	計 3.050 月
議会運営委員長		
議員	300,000 円	

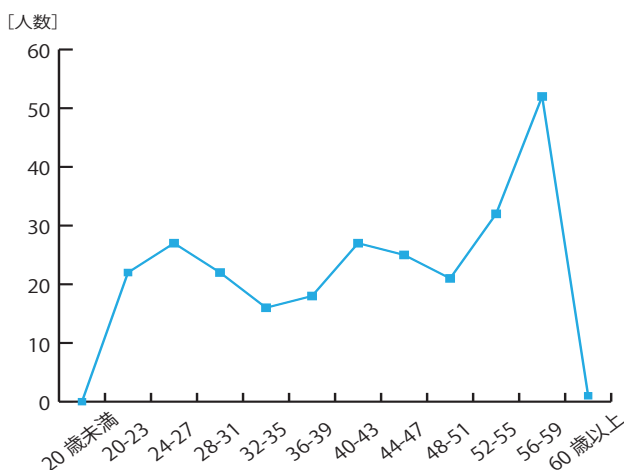
職員数の状況

職員数の推移（各年 4 月 1 日現在）



※平成 26 年度までは教育長を含めた人数です

年代別職員構成（平成 27 年 4 月 1 日現在）



職員の採用・退職

（平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日）

採用者数	14 人
退職者数	15 人

問 総務課 職員係
☎ 24-5302